

ゆい育成だより

第122号

平成27年6月13日

発行：由井第一地区子ども会育成団体連絡協議会 (由井第一地区 地子連)

今年のテーマ

夢パワー！笑顔ひろげる 子ども会

『人と人とのつながり』

地子連会長 酒井 敬夫

平成27年度の子ども会がスタートしました。しかし、子ども会の会員は年々減少しているのが現実で、この地区だけではなく全国的に子ども会活動に苦慮しているようです。

一人の子どもに関わる人たちは、何人いるでしょうか。最近、地震など自然災害が多発しています。日頃の訓練も重要ですが、地域コミュニティを生かし、よりスムーズな避難と被災を最小限に食い止めることも大事です。子ども会は、地域の中で、異年齢の子どもたちが楽しく活動する場です。密接する地域活動とのつながりもあり、地域ぐるみ、家族ぐるみでコミュニケーション能力を学ぶ絶好の場でもあります。まずは、大人同士がつながり、地域とつながり、それを通して子どもがつながることがまず第一歩だと思います。いい友だちづくり、いい地域づくりを目指して子ども会活動を応援していきます。

『地域の架け橋としての子ども会』 打越中学校校長 市場陽一郎

今年度、打越中学校に着任いたしました校長の市場陽一郎です。打越地域の子どもたちが、素直で優しく成長できるように頑張ります。

さて、先日の日曜日、朝起きると拡声器から子どもたちの声で廃品回収のアナウンスが流れていました。もう二十年近く前になりますが、私の娘が子ども会に入れていただいた時に、子どもたちと古紙を集めながら自家用車で地域を回ったことを思い出しました。子ども会の活動は、子どもたちの社会性を育む上で、重要な役割をはたしていることは言うまでもありません。子どもたちが地域の中で生きいきと活動することが、彼らの自尊感情や自己肯定感を醸成していきます。この自己肯定感があるからこそ子どもたちは健やかに成長し、社会に役立つ人間になろうとするはずで。

そしてまた、私自身が子ども会の親の立場となり、多くの親御さんたちと関わりを持ったときに、自分の住む地域を身近に感じたことを覚えています。つまり、子ども会の活動は地域をつなぐ一つの架け橋なのです。子どもがつながり、親がつながる。そして地域がつながる。これからの時代、そんなつながりを大切にして行かなければならないと強く感じています。学校も同じ架け橋として地域とのつながりを大事にしていきたいと思います。地域の皆様と共に学びながら、子どもたちの健全育成に努めますので、どうぞよろしくお願いいたします。



# 子ども会の今年の活動を紹介します

## 《北野子ども会》

会長 弘田義幸(由井第一小6年)

今年度の北野子ども会会長になった弘田義幸です。僕は、低学年から高学年までみんなが楽しめる子ども会にしたいです。サブリーダー研修で習った、みんなで楽しめるレクや活動をしていきたいです。一年間頑張りますので、よろしくお願いします。

6月 ポーリング大会(新会員歓迎会)

8月 親子ふれあいキャンプ

11月 牛の乳搾り体験

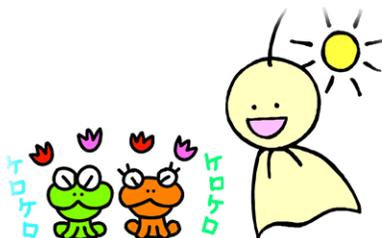
12月 クリスマス会

3月 お餅つき(六送会)

※年5回資源回収活動

育成会会長 山本清美

今年度は6名の新会員を迎えてスタートすることができました。地域とのつながりが実感でき、また学年を越えた子ども達のふれ合いなど、子ども会活動は魅力がいっぱいです。人数の減少や地域性の変化はありますが、その分行事を工夫して楽しい活動を増やしたいと思いますので、ぜひ興味のある方は、入会をお待ちしています！



## 《絹ヶ丘一丁目子ども会》

会長 加藤光夏(長沼小6年)

私は会長として、みんなが学年に関係なく仲良く活動できる子ども会にしていきたいです。絹一子ども会はいろいろな行事がありますが、一番楽しみなのは「お楽しみ遠足」です。みんなで楽しく行くためにも、「アルミ缶回収」など地域の役に立つ活動もみんなと一緒に頑張りたいです。

育成会会長 杉山絹江

だんだん、子ども会に入会する子ども達が減って、活動を縮小したり、休会する子ども会がある中、できるだけ長くこの状態を続けていけるように、考えながら楽しい活動をしていきます。行事の他に、ソフトボールや、ミニバスケットもやっています。是非一度、見学に来てください。



5月 新入生歓迎会、

8月 「絹一夏祭り」8/22(土)・23(日)殿ヶ谷戸公園  
秋頃 工作教室、 11月 文化祭、 1月 お餅つき

2月 お楽しみ遠足、 3月 お楽しみ会、六送会

※毎週ソフトボール・ミニバス練習、年12回資源回収活動

## 《打越の子どもたちと保護者の会》打越子ども会

代表 山田隆典

年代を超えたお友だちづくりを狙いとして、育成会活動を続けてきましたが、子どもたちの趣向が拡がり、参加されるご家庭が少なくなってきました。今年度は、定例的な活動をせず、季節毎に1回ずつ、子どもたちが楽しい思い出づくりができるようなイベント企画をしようと考えています。引き続き、新入会員のお子さんをお待ちしておりますので、ご興味のある方はご連絡をお待ちしております。

### ☆☆☆ 子ども会に入りましょう！ ☆☆☆

子ども会は、いつでも入れますので、お気軽にお問い合わせ下さい！

	子ども会名	連絡先
由井第一 小学校	北野子ども会	山本 6△△-▲▲△△
	打越子ども会	山田 6△△-▲▲△△
長沼小学校	絹ヶ丘一丁目子ども会	杉山 6△△-▲▲△△
☆ 地子連（子ども会関係） ☆		曾我 6△△-▲▲△△

### 地子連の秋の球技大会（ドッチビー大会） 平成27年10月25日（日）長沼小学校にて開催予定

#### 「5月2日（土）ドッチビーで遊ぼう！」に参加した感想

★子ども会に入って初めてドッチビーをしました。最初は緊張してディスクにもさわれなかったけど、だんだん楽しくなりました。またドッチビーをやってみたいです。 由井第一小学校1年 山本乃々栞

★試合の前の練習で、パスを上手に投げるコツや落とさずにキャッチするコツをたくさんアドバイスしてもらい、試合にいかすことができました。

グーパーでチームを決めたり、男子対女子の試合や、大人との対戦などいろいろな試合をしました。強いジュニアリーダーや大人が入ると、ほかの試合より本気になります。とにかく外野の人は当てないと中に入れないので必死にあてようとしています。緊張感とわくわく感で試合時間があっという間でした。10月のドッチビー大会に、参加する人が多ければ多いほど盛り上がります。皆さんもぜひ参加してください。 長沼小学校5年 中山和奏

## 《平成27年度サブリーダー研修会 地子連主催》

サブリーダー研修会は、4年生・5年生・6年生の限定の研修会です。

- ①開講式は、6月27日（土）10:15～春日会館で行います。
- ②創作活動は、7月11日（土）13:00～春日会館で行います。

### 「キャンプに行こう！」

#### 由井第一小と長沼小の4年生・5年生・6年生集まれ！！

楽しいキャンプ・野外炊飯・キャンプファイヤーのやり方を学びます。

- ③事前研修9月5日（土）13:00～17:00（春日会館）必ず出席。
- ④キャンプ9月19・20日（土日）北野駅集合9:00頃～解散16:30頃

「緑と太陽の丘キャンプ場」山梨県上野原市秋山 費用5,000円程度

★参加希望のお問合せは、曾我まで（6△△-▲▲△△）



### ☆ 地子連の行事 ☆

- ◆6月20日 会長連絡会
- ◆6月27日 ①サブ研修会開講式
- ◆7月11日 ②サブ研修会創作活動、定例会
- ◆9月5日 ③サブ研修会野外活動事前研修
- ◆9月12日 定例会、球技大会実行委員会
- ◆9月19・20日 ④サブ野外宿泊活動
- ◆10月25日 ⑤球技大会（ドッチビー大会）  
会場：長沼小学校体育館
- ◆11月14日 会長連絡会
- ◆11月28日 ⑥サブ研修クリスマス会

### ☆ 市子連の行事 ☆

（八王子市子供会育成団体連絡協議会）

- 8月7日 ⑦子ども音頭の集い
- 10月未定 スポーツ大会
- 11月3日 ⑧文化の日子どもの集い

### ☆ その他の活動 ☆

#### ◎青少対クリーン活動

7月12日(日)、11月8日(日)、3月13日(日)

### ☆ 平成27年度 地子連役員 ☆

役職名	名前（出身育成会）
会長	酒井 敬夫（北野）
副会長（総務）	曾我 貴美子（東長沼）
//（市子連）	松田 和広（北野）
//（研修）	松村 純子（北野）
//（行事）	溝口 真理子（打越）
会計	石井 清美（北野）
事業担当	山田 隆典（打越）
//	弘田 暢幸（北野）
会計監査	小山 典子（絹一）
//	小俣 まゆみ（北野）
協力委員	平林 里織（北野）
//	山本 清美（北野）
//	杉山 絹江（絹一）
//	北村 由美子（絹一）
//	小澤 孝子（長沼）
//	清水 咲子（東長沼）

※地子連とは、「由井第一地区子ども会育成団体連絡協議会」の略称です。

地子連は、体験型学習を実際に体験させ、遊びの中から工夫する力や創造する力や実行する力を教え、ゆっくり育てていきます。また、子ども会活動を支援していきます。